

むくのきだより 11月号



令和2年10月27日 港区立赤羽幼稚園 園長 宮崎 直人

赤羽幼稚園 開園50周年記念式典に向けて

園長 宮崎 直人

朝晩の風が冷たく感じられるようになってきました。園庭の落ち葉が日に日に増え、秋の深まりを感じられる季節となりました。幼稚園公開では、多くの保護者の皆様に普段の保育の様子を見ていただき、ありがとうございました。

また、10月10日（土）は、親子運動会の代替行事である「親子スポーツフェスタ」にご来園いただき、ありがとうございました。台風のため開催が危ぶまれましたが、皆様のご協力により、何とか赤羽小学校の体育館で実施することができました。

会場では、三田地区委員会からお借りした聖火が、会場を盛り上げてくれました。

子供たちは、リズムを楽しく踊ったり、かけっこやリレーを一生懸命走ったり、夢中になって頑張りました。保護者の方と一緒にいる種目では、子供たちのとても嬉しそうな笑顔が印象的でした。しっかりと自分の役割を行う姿に、子供たちの成長を感じました。

また、「開園50周年記念スペシャル」親子スポーツフェスタだったので、「ねこまる」がお祝いに来てくれました！幼稚園の皆で作ったケーキに、コックさんと一緒に飾り付けをしてくれました。子供たちは、長い期間、親子スポーツフェスタの余韻を楽しんでいました。

保護者の皆様には、子供たちの応援、親子運動遊び、そして後片付けまでたくさんご協力をいただきました。おかげさまでとても楽しい、思い出に残る行事になりました。本当にありがとうございました。



※ 以下は、親子スポーツフェスタのリハーサルの際の写真です。



さて、11月28日（土）の「赤羽幼稚園 開園50周年記念式典」まで、あと1か月となりました。幼稚園では、周年実行委員会の皆様にご協力をいただき、記念式典に向けての準備を着々と進めています。

10月22日（木）の誕生会のときには、お祝いに「ねこまる」も駆けつけてくれました。親子スポーツフェスタで皆が楽しそうに踊っていたから、聴くと思わず踊りたくなるような素敵な曲を持ってきてくれました。（という設定です。）「ねこまる」が持ってきてくれたのは、何と！「赤羽幼稚園50周年記念ソング」です！！早速、皆で聞いてみました。早速、「ねこまる」と一緒に皆で踊りました。この日初めて聴いた曲でしたが、とても親しみやすく、素敵な歌なので、皆すぐに大好きになったみたいです。誕生会の後も繰り返し聞いていました。

そして、金木先生と萩原先生が、記念ソングにピッタリの踊りを考えてくれました。子供たちは、早速、二人の先生を見ながら、楽しく踊っていました。

この歌は、近江真帆さんと近江賢介さんが、作詞・作曲・編曲をしてくださいました。素敵な歌をありがとうございます。50周年記念式典のアトラクションのときに、子供たちと「ねこまる」がご来賓の皆様に歌と踊りを披露する予定です。

